

# 令和6年能登半島地震における 港湾の対応について

---

令和6年3月6日  
国土交通省 港湾局

## 北陸地方の29港のうち、22港で被害が発生

**穴水港** (管理者: 石川県)

岸壁の破壊

**輪島港** (管理者: 石川県)

岸壁背後の沈下  
約2m

**飯田港** (管理者: 石川県)

岸壁の変位

**小島港** (管理者: 石川県)

岸壁背後の沈下  
約1m

**半ノ浦港** (管理者: 七尾市)

防波堤の沈下

**宇出津港** (管理者: 石川県)

岸壁背後の沈下  
約30cm

**福井港** (管理者: 福井県)

臨港道路の噴砂

**金沢港** (管理者: 石川県)

ふ頭用地の沈下

**七尾港** (管理者: 石川県)

岸壁背後の沈下

**伏木富山港** (管理者: 富山県)

臨港道路の亀裂

**直江津港** (管理者: 新潟県)

ふ頭用地の亀裂



■ 被災した岸壁等の施設の点検や利用可否判断を実施するとともに、岸壁背後の段差解消や港内の水深確保のための応急復旧を実施。

## ○施設の点検・利用可否判断

発災直後より、テックフォース隊員等による施設の点検や利用可否判断を実施し、支援船舶等の利用が可能な岸壁や利用条件等を整理・HPにて公表。



テックフォース隊員による岸壁の利用可否判断（七尾港、1/6）

## ○施設の応急復旧

利用可否判断の結果、条件付きでの利用が可能である岸壁等において応急復旧を実施し、支援物資輸送等の更なる円滑化を支援。



岸壁への車両のアクセスを確保するための応急復旧の実施（輪島港、1/5）



港湾業務艇による航路・泊地の深浅測量（飯田港、1/11）



地盤の隆起等により水深が浅くなった港内の啓開作業の実施（輪島港、2/16）

- 石川県からの要請に基づき、能登地域の6港湾について、港湾施設の一部管理を国土交通省にて実施(1月2日～)。
- 支援物資の輸送や給水支援等のため、岸壁の利用調整を実施し、延べ141隻の支援船舶が利用(3月1日時点)。



←九州地整の所有する作業船「海翔丸」による支援物資の輸送(七尾港、1/7)



民間船舶2隻による支援物資の輸送(飯田港、1/11)

港湾	施設	水深	延長	1/3 (水)	1/4 (木)	1/5 (金)	1/6 (土)	1/7 (日)	1/8 (月)	1/9 (火)	1/10 (水)	1/11 (木)	1/12 (金)	1/13 (土)	1/14 (日)	1/15 (月)	1/16 (火)	1/17 (水)	1/18 (木)	1/19 (金)	1/20 (土)	1/21 (日)	1/22 (月)	1/23 (火)		
輪島港	マリントウン	-7.5m 【実質 -5.5m】	200m	調査完了	調査船さど (海上保安庁)			多用途支援艦 ひうち (海上自衛隊)		フェリー粟国 (日本財団)		ひうち				フェリー粟国 掃海艦はつしま (海自) のど		はつしま	第十八松前丸 埋没 フェリー粟国			新世丸		防眩材設置 ※陸上工事		
飯田港	-4.5m	-4.5m 【実質 -3.5m】	210m (北側) 90m (南側)	調査完了		豊島丸 (ピースウィンズ・ ジャパン)		豊島丸			豊島丸	② 豊島丸 フェリー粟国			豊島丸 フェリー粟国			豊島丸 豊島丸			フェリー粟国				フェリー粟国	
七尾港	矢田新 (第二東)	-9m	165m					豊島丸 ① 海翔丸 (九州地方 整備局)			豊島丸	さど	巡視船みうら (海上保安庁)	でじま	やひこ 巡視船とさ (海保)	やひこ	やひこ	やひこ	やひこ	やひこ	やひこ	やひこ	やひこ	やひこ	やひこ	やひこ
	矢田新 (第一西)	-7.5m	220m	調査完了	巡視船のと (海上保安庁)	海翔丸 巡視船だい せん(海上保 安庁)		巡視船のと (海上保安庁)	巡視船ざおう (海上保安庁)	巡視船 やひこ (海保)	さど	巡視船 でじま (海上保安庁)	さど	でじま	ナッチャンWorld (防衛省)	稼働	稼働	稼働	稼働	稼働	稼働	稼働	稼働	稼働	稼働	稼働
	大田3号	-11m	260m		ざおう								護衛艦せんだい (海上自衛隊)	東駿丸 (東ソー物流)	④ 稼働	稼働	稼働	稼働	稼働	稼働	稼働	稼働	稼働	稼働	稼働	稼働
	矢田新物 揚場	-4m												豊島丸												稼働



←海上保安庁の巡視艇による給水支援(七尾港、1/14)

防衛省のチャーターしたフェリー「はくおう」による被災者支援(七尾港、1/14)

